

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2024 年度・春学期	単位	2
科目コード	M24S01		
分野・科目名	マーケットプレイス 「聖書の福音によるビジネス哲学」		
講義日程	水曜日 4/10・4/17・4/24・5/8・5/15・5/22・5/29・6/5〔・6/12〕		
講師	三好 明久		

講義の概要	アメリカにおけるキリスト教の立場からの積極思考や自己啓発思想、日本の渋沢栄一や松下幸之助の思想や日本のキリスト者の経営思想などを比較検討し、イエスの教えと旧約聖書の知恵文学の応用を含めた幅広い考察によって、福音中心のビジネス哲学の可能性を探る。
第1回	自己啓発の文化における福音
第2回	積極思考と繁栄の福音：N.V.ピールとコヴィー
第3回	日本のキリスト者に見る経営思想と労働思想
第4回	日本人起業家の経営思想：渋沢栄一と松下幸之助を中心に
第5回	ソロモンの知恵：伝道者の書と箴言に学ぶ経営と労働の哲学
第6回	イエスの山上の教えに学ぶ経営と労働の哲学
第7回	主にあって働くということ：福音中心の聖書的労働観
第8回	小冊子プロジェクトのプレゼンテーション
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 現代社会の自己実現、自己啓発、自己礼拝、自己証明の文化とビジネスの関係について検討する。 2) アメリカのキリスト教文化から生まれて世界的に影響を与えてきた積極思考・成功思考について検討し、日本人キリスト者における経営思想・労働思想と比較する。 3) 聖書的な労働と経営の哲学（神学）を検討する。

【課題】 宣教的「ビジネス&バイブル」という小冊子を各自が作成する。自分自身の福音中心の聖書的ビジネス哲学を展開することによって、福音に心を開いていただき、個人伝道の機会を得ることを目指す。あるいは、3000字の要約を提出。

【成績】 クラスへの参加とリフレクション・ペーパー (30%) 小冊子プロジェクト (70%)

【参考図書】

- コヴィー 1996『7つの習慣』（キング・ベアー出版）
- ケラー 2018『この世界であって働くということ』（いのちのことば社）

クリスチャンライフ学院・シラバス

- 牧野智和 2012『自己啓発の時代』（勁草書房）
- 松島修 2010『聖書に隠された成功法則』（サンマーク出版）
- ピール 2012『積極的考え方の力』（ダイヤモンド社）